



弘前市は、青森県の南西部、津軽平野の南部に位置し、東に奥羽山脈、西に青森県最高峰の岩木

山を望み、南には秋田県にまたがり世界自然遺産に登録されている白神山（6年度）です。健康面が軸に据えて様々な取り組みを展開しています。山を望み、南には秋田県にまたがり世界自然遺産に登録されている白神山（6年度）です。健康面が軸に据えて様々な取り組みを展開しています。

また、全国有数の桜の

健康都市弘前の実現

弘前市は、青森県の南西部、津軽平野の南部に位置し、東に奥羽山脈、西に青森県最高峰の岩木山を望み、南には秋田県にまたがり世界自然遺産に登録されている白神山（6年度）です。健康面が軸に据えて様々な取り組みを展開しています。

医療情報の集約と利活用

青森県弘前市健康こども部国保年金課国保健康事業係長 工藤 翔

健診」にも協働で取り組み、必要データを集約し、研究に活用できるように努めています。

これらの取り組みにより、健康ビッグデータの集約に加え、令和3年5月には、市と弘前大学と青森県後期高齢者医療広域連合が、一般財団法人日本医師会医療情報管理機構（J-MIMO）と次世代医療基盤法に基づく医療情報提供契約を締結し、匿名加工されたレセプトデータ等の医療情報を研究に活用する取り組みを進めています。

次世代医療基盤法では、個人が特定されないよう加工された医療情報を利用し、新薬や医療機器の開発促進、ひいては国民の健康増進に繋がります。多様な医療情報を研究結果として示されています。

現在進行している具体的な研究事例としては、ワクチン接種による罹患率の比較、入院率の比較などが研究されています。

弘前市は、青森県の南西部、津軽平野の南部に位置し、東に奥羽山脈、西に青森県最高峰の岩木山を望み、南には秋田県にまたがり世界自然遺産に登録されている白神山（6年度）です。健康面が軸に据えて様々な取り組みを展開しています。